

いおうじま 硫黄島から今へ



深谷市長 新井家光

8月の旧暦名を葉月と呼びますが、その由来は諸説あるようです。江戸時代中期に賀茂真淵が著した『語意考』という書物に稲穂が張る季節、穂張月 - 張月 - 葉月という説が載っています。稲穂が張る季節とは随分涼しそうです。しかし新暦の現代、「8月」は1年で最も暑く、そしてまた、ある年代層よりも上のかたがたには、感慨深く響くのではないのでしょうか。

昭和20年8月6日、米軍の手に渡ったある島の上空を、一機の爆撃機が通過しました。爆撃機は原子爆弾を抱えて広島へ向かうB29 エノラ・ゲイ。そして島の名前は硫黄島。太平洋戦争末期に日米両軍が激突した島です。

最近では、クリント・イーストウッド監督の描く、日米両国の視点から見た映画で話題になったり、硫黄島での日本軍総指揮官・栗林忠道中將について語られることが多くなりました。

栗林は、アメリカに駐在経験があり、ハーバード大学に学ぶなど、陸軍の中では珍しいアメリカ通でした。国際事情にも明るく対米開戦にも批判的だったようです。一方、近年発表された栗林についての論評の中でも評価の高い、梯久美子さん執筆「散るぞ悲しき」では、妻や幼い子どもたちに宛てた栗林の優しさに満ちた手紙が紹介されています。「たこちゃん」と呼んだ末娘のたか子さんを夢に見、お勝手の隙間風や空襲を心配する愛情細やかな父でもありました。

作家の丸山健二氏は梯さんの描く栗林像を「人間的に過ぎるがゆえに非人間的な戦争の世紀を少しでも真っ当に生きようとし、生涯にわたって良心と他者への思いやりを置き去りにすることができなかった」人物だと評しています。

栗林は日本軍最後の組織的総攻撃の指揮を執り、稲妻の如く突撃し数百名の将兵と共に戦死したとされています。死後に見つかり遂に届かなかった硫黄島からの手紙は、「今」の我々に戦争の愚かしさ、虚しさを如実に伝えてくれます。

お母さんとたこちゃんを連れて町を歩いている夢などを時々見ますが、それはなかなか出来ない事です。 戦地のお父さんより

■問い合わせ 秘書室 (0574-00001)

■入場料 無料

※整理券の発行はしませんので、どなたでもご覧いただけます。

8月9日(日)
開場：午後1時
開演：午後1時30分



「沈黙考」ワンポイント解説
映画「硫黄島からの手紙」無料上映会

映画「硫黄島からの手紙」は、第2次世界大戦時の最も悲劇的な戦いといわれる硫黄島の戦いを、日本側の視点から描いた作品です。硫黄島でアメリカ軍を悩ませた伝説の陸軍中將である栗林忠道と彼の部下たちによる生きざまが描かれています。戦後64年が経過し、「平和」が当たり前となった今、この映画をきっかけに「平和のありがたさ」や「命の大切さ」をもう一度考えてみてください。

2泊3日

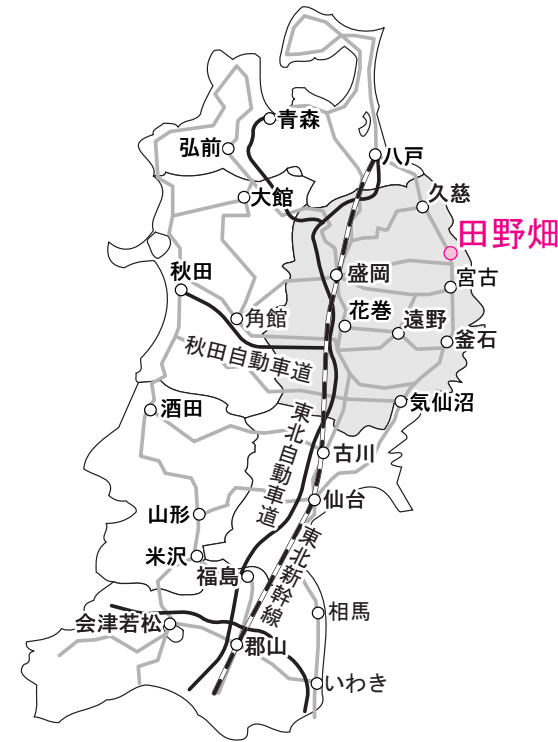
10/16(金)~18(日)

参加者募集!!



岩手県田野畑村交流事業

重忠号の旅で田野畑村を満喫しませんか



友好都市である岩手県田野畑村との交流を深めるため、第13回田野畑村交流事業「重忠号の旅」を企画しました。陸中海岸名勝地に代表される「北山崎」、「鶴の巢断崖」を訪れます。また、1年に1度開催される「たのはた鮭まつり」に参加します。

◆たのはた鮭まつり
鮭の模擬競り市や鮭のつかみ取り、チャンチャン焼きや鍋料理など、田野畑の鮭にこだわったイベントです。

◆日本一の海岸美「北山崎」
見事な自然の造形美は、全国観光資源評価で海岸資源と

しては国内唯一最高評価の特別に格付けされています。

行程
16日 深谷市発(午前6時) 東北自動車道羽生インター 盛岡インター 田野畑村着(ホテル羅賓荘泊)
17日 鮭まつり参加 村内見学 ホテル羅賓荘
18日 田野畑村発 盛岡インター 羽生インター 深谷市着(午後8時)

対象 小学生以上の市内在住か在勤のかた
定員 30人(応募多数の場合抽選)
参加料 40,000円
申し込み 9月18日(金)まで



鶴の巢断崖



北山崎

に、はがき(一枚に5人まで申し込み可)に住所・氏名・年齢・電話番号・「重忠号参加」と記入の上、政策推進課(☎366-8501・仲町11-1)へ

問い合わせ 政策推進課(☎574-8096)

はなぞのふるさと 納涼夏まつり



今年も恒例の「はなぞのふるさと納涼夏まつり」を開催します。

「熱踊! はなぞのおどり2009」をはじめ、豪華商品が当たる「お楽しみ富くじ大会」や「吉本興業によるライブショー」など、盛りだくさんのイベントです。

皆さん、お誘い合わせの上、ぜひご参加ください。

とき 8月14日(金)午後4時(富くじは午後5時から配布)
ところ 花園総合運動公園
問い合わせ ふるさとまつり実行委員会(花園商工会内) 584-2325

